



もえぎ



青年部機関紙第 37 号

2016 年 11 月 11 日発行

編集・発行 全道庁上川総支部青年部

みんなの仕事や生活の中で不安や不満に思っていることについて討論する お昼集会を行いました♪♪

2016 年 10 月 26、27、31 日の 3 日間で、上川総支部会議室で『お昼集会』を行いました。3 日間で計 16 名の参加がありました。

この集会では、お昼休み（12:10～12:50）に青年部員で集まり、「みんなの実態聞き取りシート」をもとに、普段から仕事や生活の中で不安や不満に思っていることについて、お弁当を食べながら討論しました。

この討論は、『青年部独自要求アンケート』の結果をもとに『統一要求書』を当局に提出し、私たちの実態をより具体的に当局に伝えるため、交渉を実施するのにあたり、上川の青年のより具体的な実態を知るため実施しました。

討論の中で多く挙げられたのが、“賃金” “人事配置” の関係でした。

「今は実家暮らしだから何とかなっているが、一人暮らしだと貯金ができる気がしない」「賃金にもう少し余裕がほしい」「寮でギリギリの生活」「職場の年齢層に偏りがあり、自分の次に若い人と 20 歳以上年が離れている」「係が 2 名体制で主査がいない時に分からないことを聞く人がいない」等の声がありました。

また、賃金や人事配置の関係以外にも「働く人の体調管理を考え、暖房始動時期を改めてほしい」「寒冷地手当の支給月を増やしてほしい」等の声もありました。

どれも切実な悩みばかりで、お昼集会に参加してくれた青年の中には、「特に不安や

悩みはないと思っていたけど、みんなの話を聞いて自分に当てはまることもあった。今までそれが当たり前だと思っていたことが当たり前ではないことなのだ気づくきっかけになれた」と話してくれた方もいました。

こういったきっかけとなる場や悩みを共有する場を、これからも上川総支部青年部で作っていきたいと思いますので、悩みがあるけどどう改善していけばいいかわからないという方や、今は悩みがないけど周りにどんな悩みを持っている青年がいるのかわりたいという方は、お近くの上川総支部青年部幹事にぜひお声掛けください！！

普段、上司の方や友達には話せないようなことを話せることが出来る貴重な時間でした。共感あえたり、アドバイスをもらえたり、意見を共有できる場をくださりありがとうございました！



【参加してくれた小松さん（右）と菊地幹事（左）】